

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、本製品を安全にご使用いただくための
ご注意ならびにご使用方法が記載しております。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

組み立て商品は定期的な増し締めが必要です。

L i L i wagon

リリ ワゴン

- 商標登録 第 5816354 号
- 意匠登録 第 1542906 号
- 実用新案登録 第 3199840 号



www.yamatoya-jp.com

重要！この取扱説明書は大切に保管してください。

目次

1. ご注意とお願ひ	P.2	5. ゆりかごへの組み替え	P.9
2. LiLi wagon（リリワゴン）とは？	P.3	6. トイワゴンへの組み替え	P.10
3. 部品の名称と個数	P.3	5. お手入れ・点検の仕方	P.11
4. 組み立て方	P.4～8	保証とサービスについて	P.12

1. ご注意とお願ひ

— 製品を安全にお使いいただくために、必ずお守りください —

この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために「警告」「注意」を以下の定義で用います。

△ 警告 • この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

△ 注意 • この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷および物的損害を負う可能性があります。

△ 警告

- 簡易ベッドとしてご使用される場合、新生児からおすわりができるまで（標準として7ヶ月）です。つかまり立ちができるようになってからは、絶対に使用しないでください。
- 簡易ベッドとしてご使用以外の場合は、中に入ったり、遊ばないようにしてください。
- 簡易ベッド使用時にはキャスターのロックをかけてください。
- 就寝用として使用される場合、寝返りができるようになるまで（4ヶ月～5ヶ月頃）です。
- 保護者の目の届く範囲で使用し、絶対に一人で放置しないように使用してください。
- ご使用の前に必ず、ボルトのゆるみ、木部のひび割れ、ガタツキ等の異常がないかご確認ください。
もし異常が見つかった場合は、そのまま使用せず、ボルトを締め直す等、適切な処理をした上でご使用ください。
故障、破損等の場合は使用しないでください。
- 本製品の上で飛びはねる等、過度の荷重をかけないでください。
- フレームに腰をかけたり、ぶら下がったり、ゆすったりしないでください。
- 上部フレームから身体を乗り出さないようにしてください。
- ひも等危険な要素のあるものは取り付けないでください。
- メッシュ部に破れや破損がある場合は使用を中止してください。
- 本体をスタンドに乗せて使用する際は必ずノブボルトでロックしてください。
- 外から力をかけると転倒の危険性があります。特に、乳幼児が乗っていない場合を含み、他の幼児が外から手をかけたりよじ登ったりしないでください。
- 本製品の外側及び内側には、乳幼児が足をかけるようなものを置かないでください。
- 組み立て部品（ボルト・ナット）等をお子様が誤飲しないようご注意ください。
- 暖炉、電気ヒーター、ガスストーブなど火気の近くで使わないでください。火災・やけどの原因になります。

△ 注意

- 傾斜、階段や段差のあるところでは使用しないでください。
- 乳幼児を乗せたまま、製品ごと持ち上げないでください。
- 直射日光が当たる場所でのご使用はさけてください。変形・変色の原因になります。
- 湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。腐食・変色の原因になります。
- 本製品を移動する際は、キャスターのロックを解除してから移動させてください。
- この商品は一般家庭用であり、業務用ではありません。
- 製品本体に取り付けられているステッカー等は、使用上必要なものであるため、はがさないでください。
なお、ステッカー等をはがすと、補償の対象外となります。
- 化学ぞうきんや研磨剤などでこすると、塗装面を傷つけたり、塗装がはがれる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。

2. L i L i w a g o n とは？

『Live + Line』

手が離せない時、赤ちゃんが見えない所にいると心配で家事も手につきません。
「家事の最中、赤ちゃんはどこに寝かせたらいいのかしら？」子育ての中で数多く
そういった場面に出くわし思考錯誤しながら家事や育児を両立しているママ。このような
生活環境でいつも目の届くところで生活(住む=Live)することができる様にどこの部屋にも
持って行けるWagon。 家事の時もお子様を近くで見ておきたいママのために、
生活の流れ(動線=Line)をLil wagonでつなぐスタイルを提案します。
様々な使いができるので成長に合わせてその時の生活に必要な用途でお使いいただけます。

対象年齢：新生児～

簡易ベッドとしてご使用される場合 新生児～7ヶ月頃（体重9kg以下）

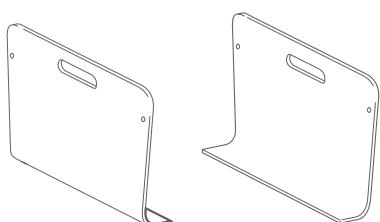
トイワゴンとしてご使用される場合 耐荷重20kg以下

棚布部耐荷重：5kg

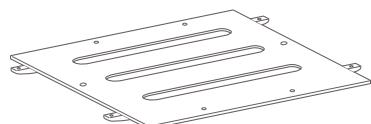
3. 部品の名称と個数

組み立て前に下図の部品が全て揃っているかお確かめください。

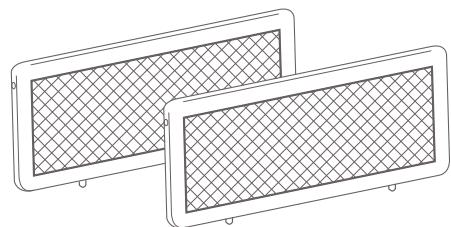
本体



左右サイドボード

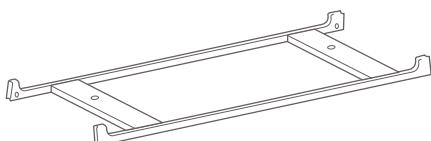


センターボード

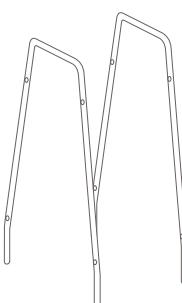


メッシュフレーム

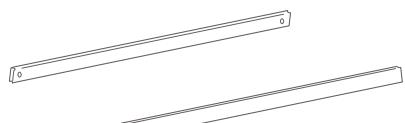
スタンド



H型フレーム

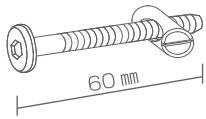


パイプフレーム



サポートバー

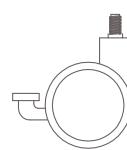
金具・その他パーツ



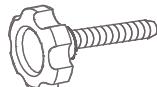
(A) スタンド組立用
ボルト・ナット ×8セット



(B) 本体組立用
ボルト ×8本



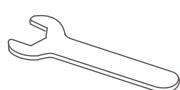
(C) キャスター ×4個



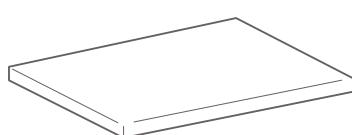
(D) ノブボルト ×2本



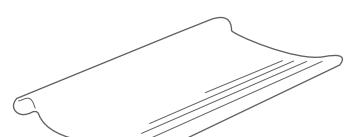
六角レンチ ×1本



キャスター専用スパナ ×1本



マットレス ×1枚



棚布 ×1枚

4. 組み立て方

※ 取扱説明書に記載の絵図は簡略化されていますので、実物とやや異なります。

組み立てる前に

※組み立ては必ず水平な場所でおこなってください。

- ・やわらかい布等を敷いた上で組み立ててください。商品及び床にキズがつく恐れがあります。
- ・組み立てる際に部品を手や足の上に落としたり、部品の転倒などによってケガをしないようご注意ください。
- ・組立は、二人以上で組み立ててください。
- ・組み立ては、必ず保護者の方が行ってください。
- ・組み立て部品(ボルト・ナット)等の鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。

[組み立て金具について]

- ① ナットをボルトから取りはずしてから組み立ててください。



- ② ボルトを締める際、はじめの2、3回転は手で回し、まっすぐ入ることを確認してから、六角レンチを使用してください。



ボルトがナットにうまくはまらない場合は、一度ボルトをゆるめてから、再びボルトをナットの穴に対しまっすぐに入れて、手でゆっくりと締めなおして下さい。無理に六角レンチで締めるとボルトまたはナットが破損します。

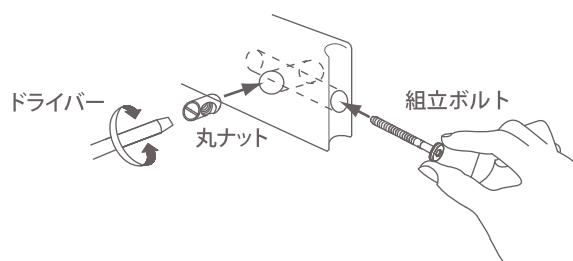
・丸ナット

- ⊖ 溝が見える様にはめ込んでください。

・マイナスドライバー

マイナスドライバーを、丸ナットの向き調節時に使用すると
より簡単に組み立てられます。

(マイナスドライバーは、お客様にてご用意ください)



・六角レンチ

ボルトの六角の穴に合うようにまっすぐに差し込み
六角の穴に奥までしっかりと押し込んで



ボルトの頭に対し垂直に力をかけながら締め付けてください。

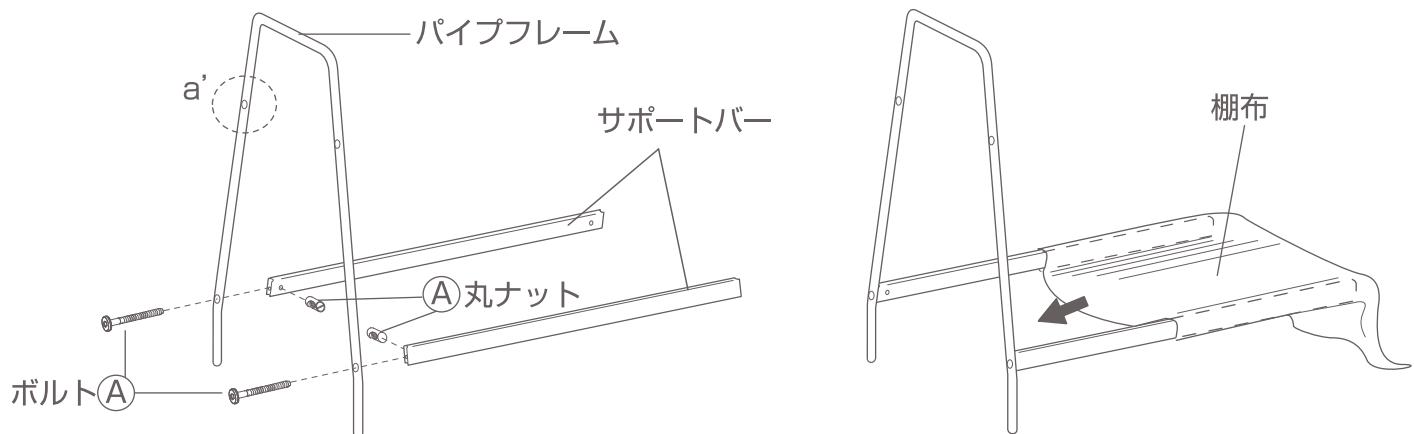
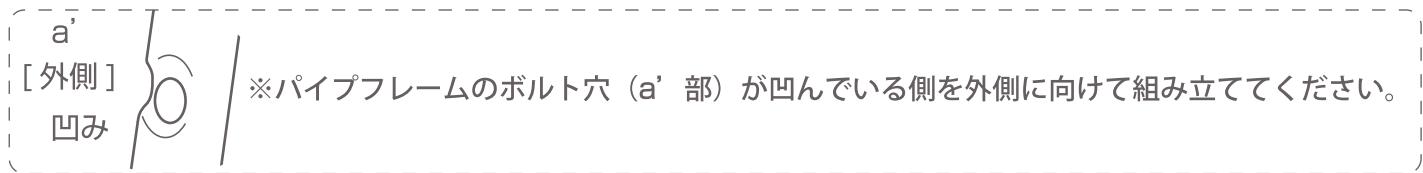
六角の穴にしっかりと入っていない状態で締め付けると、六角レンチやボルトを破損させる原因になります。

※ゆるめる時も同様に、ボルトの六角の穴にしっかりと六角レンチを押し込んで回してください。

1 パイプフレームとサポートバーを組み立て、棚布を取り付けます。

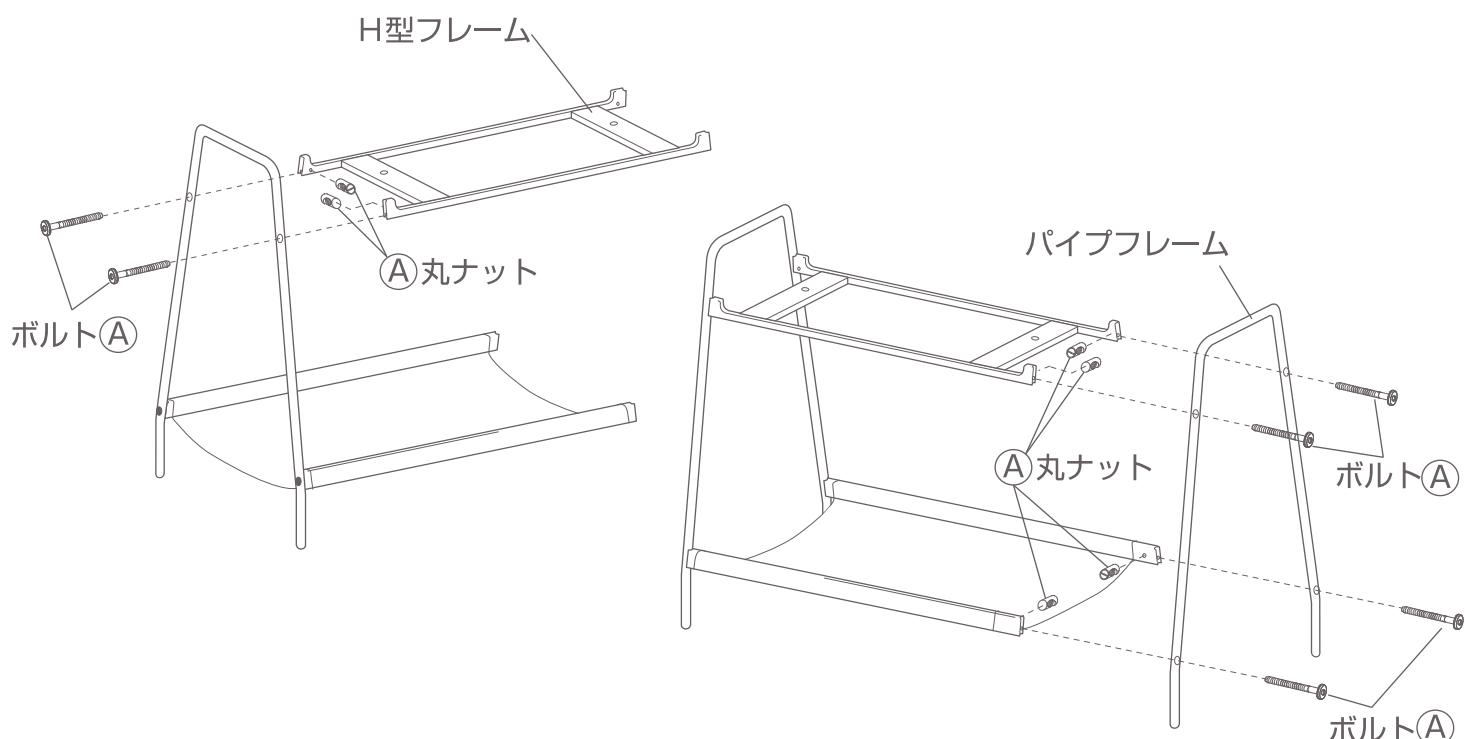
サポートバーのナット穴に、丸ナットⒶをマイナス溝が見えるようにはめ、ボルトⒶをパイプフレーム外側から締めてください。その後、ファブリックをサポートバーに差し込んでください。

※サポートバーのナット穴は内側に向けて組立してください。



2 H型フレームを取り付けた後、もう片方のパイプフレームを取り付けます。

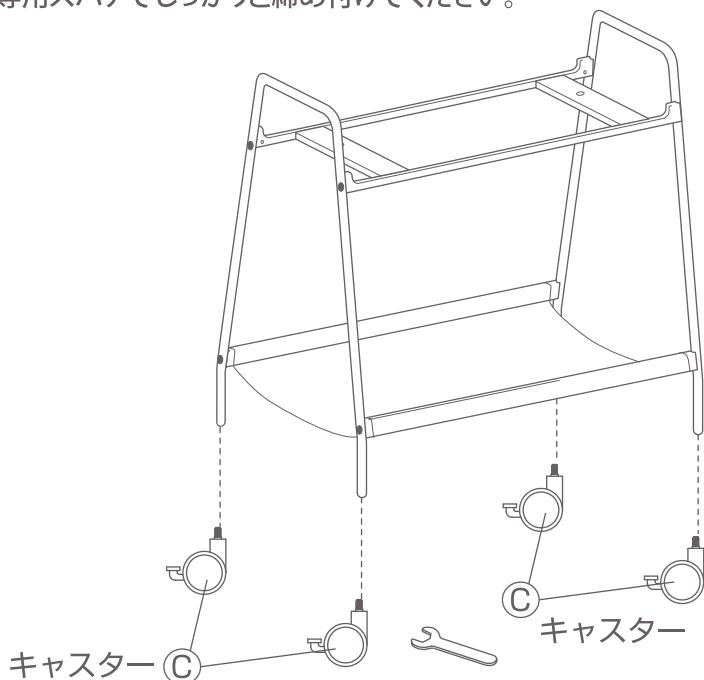
H型フレームのナット穴に、丸ナットⒶをプラス溝が見えるようにはめ、ボルトⒶをパイプフレーム側から締めてください。H型フレームを取り付けた後、もう片方のパイプフレームを同様に取り付けてください。



3 キャスターを取り付けます。

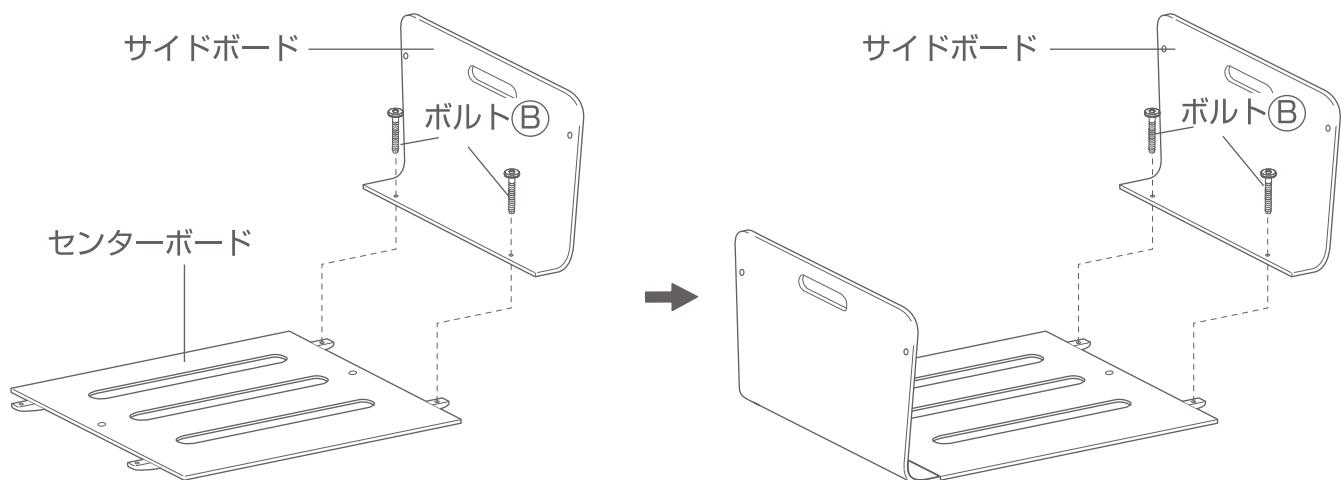
キャスター (C) をパイプフレームの下側より取り付けます。

キャスター専用スパナでしっかりと締め付けてください。



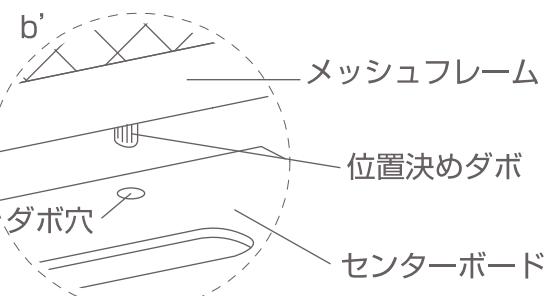
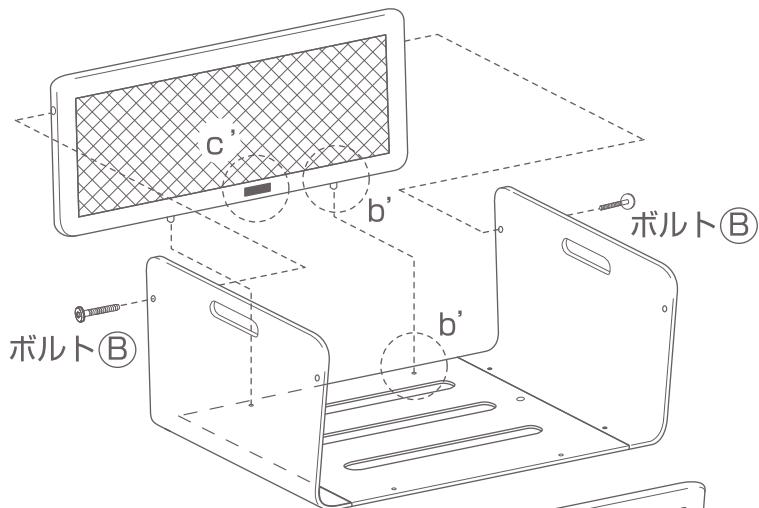
4 本体を組み立てます。

左右センター ボードとサイド ボードを組み立てます。下図のように穴位置を合わせサイド ボード側からボルト (B) を取り付けてください。

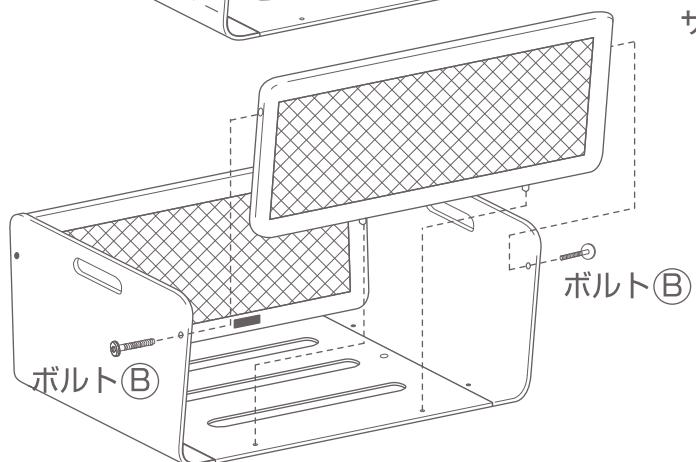


5 | 本体にメッシュフレームを取り付けます。

メッシュフレームは内側ステッカー(c')が貼ってある面を内側に向けサイドフレーム外側からボルト(B)を締めてください。



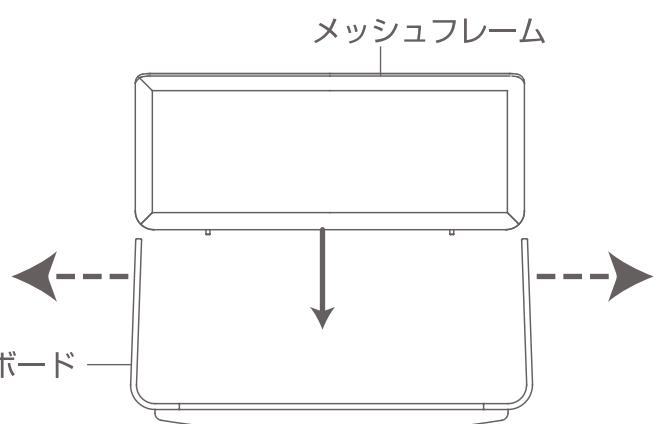
メッシュフレームの下端に付いている位置決めダボをセンターボードのダボ穴に差し込んだ後、サイドボード外側からボルト(B)を締めてください。



*メッシュフレームを取り付ける際、サイドボードが外側に広がっている場合や内側に入り込んでいる場合があります。その場合、下図のように取り付けしてください。

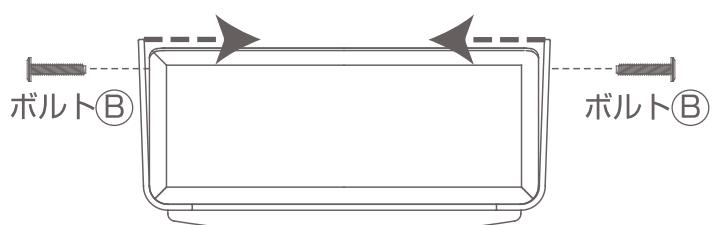
[サイドボードが内側へ入り込んでいる場合]

サイドボードを外側の方向へ開きながらメッシュフレームを設置して下さい。



[サイドボードが外側へ広がっている場合]

メッシュフレームを設置し、サイドボードを内側へ抑えながらボルト(B)で固定して下さい。

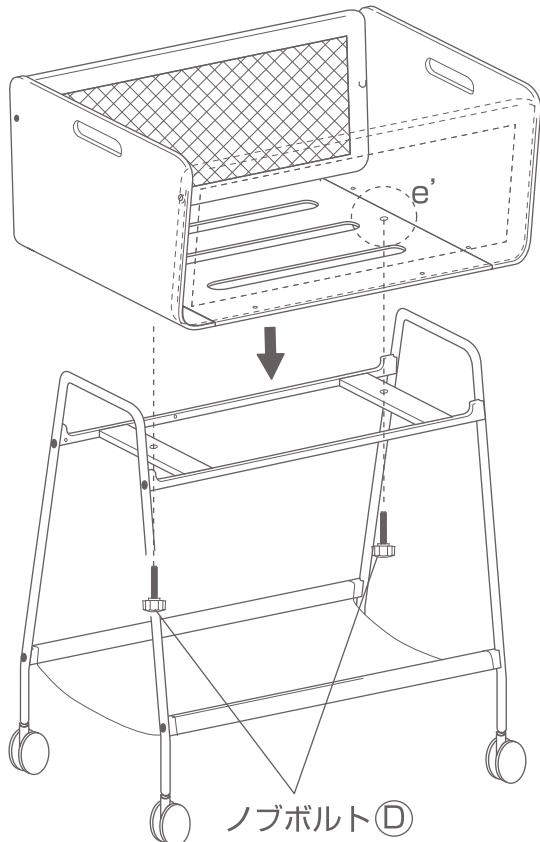


*上記の変形は曲げ木による特性であり不良ではありません。

6 | 本体をスタンドへセットします。

スタンドの上に本体を乗せ、H型フレームの下側から本体をノブボルト④で固定してください。

⚠ 本体とスタンドは必ずノブボルトで固定してください。固定せずに使用した場合、転倒し事故につながる可能性があります。



e' : 本体とスタンドの穴位置をあわせてから
ノブボルトで固定してください。
本体の穴の真上からのぞき込むと H 型フレームの
穴位置とあわせ易いです。

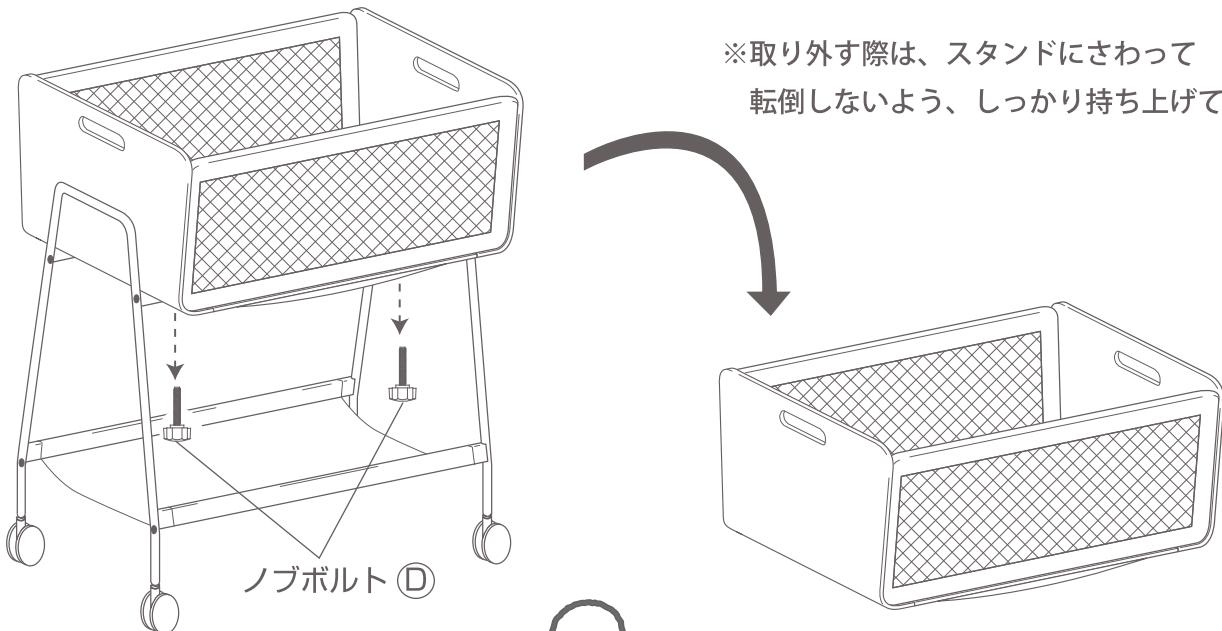


マットレスを本体に入れて完成です。

5. ゆりかごへの組み換え

ノブボルト④を取り外し本体を持ち上げ床におろします。

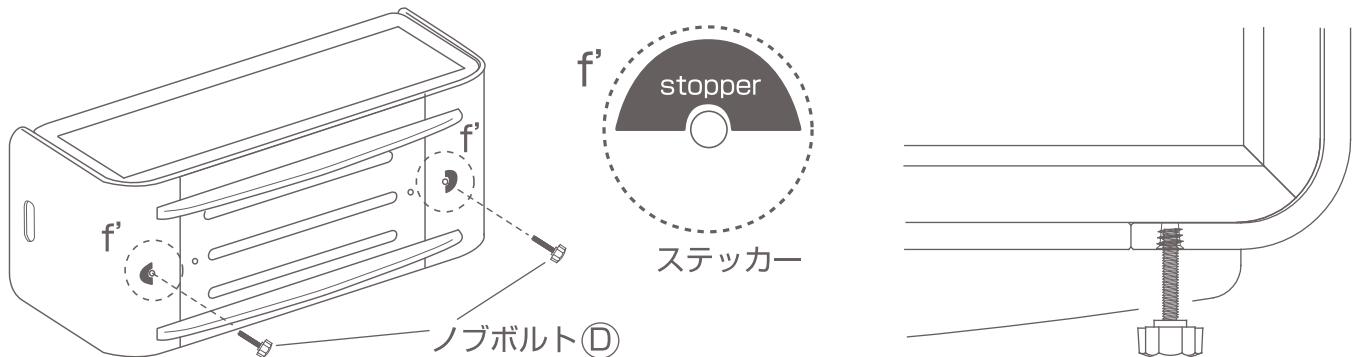
⚠ 乳幼児をのせたまま取り外しはしないでください。



⚠ ゆらす場合は必ず保護者が行ってください。
繰り返し揺動時間は 15 分以内としてください。

[ゆりかごのストッパー]

ゆりかごとして揺れないように、ノブボルト④を使うと簡易ストッパーになります。



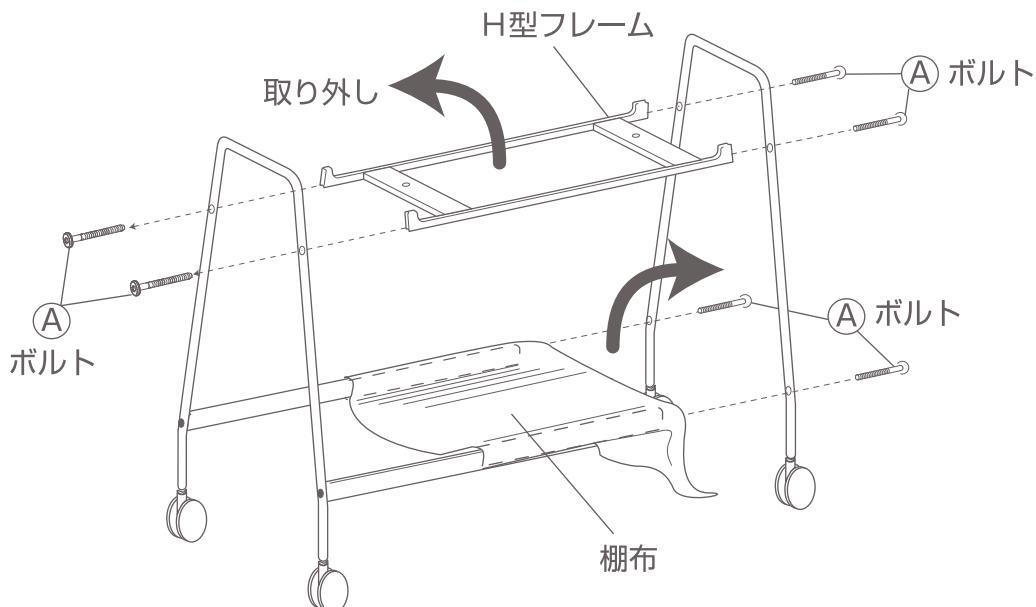
本体の裏側、f'のステッカーが貼ってある穴にノブボルト④を取り付けることができます。

※床で使用する場合、床を傷つけてしまわない様に敷物を敷いてご使用ください。

6. トイワゴンへの組み換え

1 H型フレームと棚布を取り外します。

片側のパイプフレームを取り外し、H型フレームと棚布を取り外します。

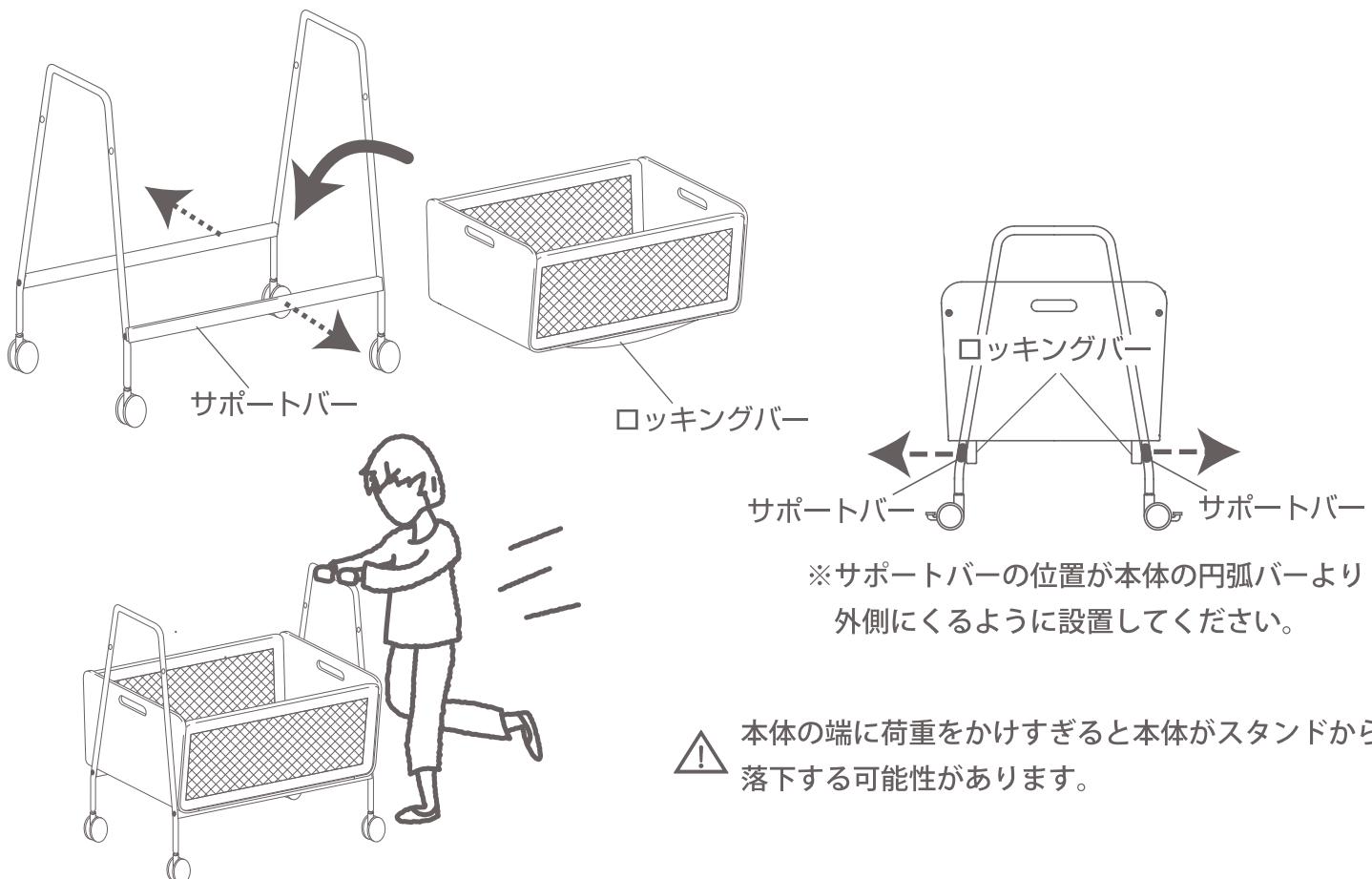


2 本体をセットします。

取り外したパイプフレームを再びサポートバーに取り付けます。

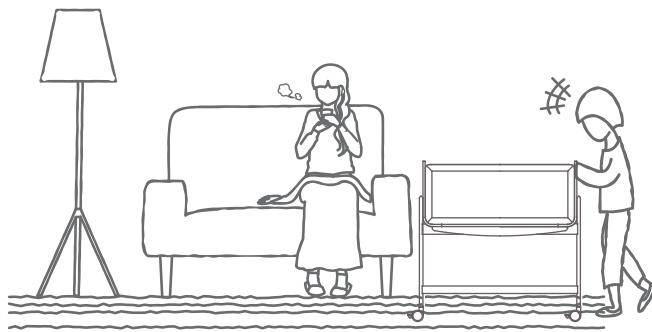
組立後、本体をサポートバーの上に乗せ完成です。

※本体をサポートバーの上に乗せる際、サポートバーを → の方向へ広げながらセットしてください。

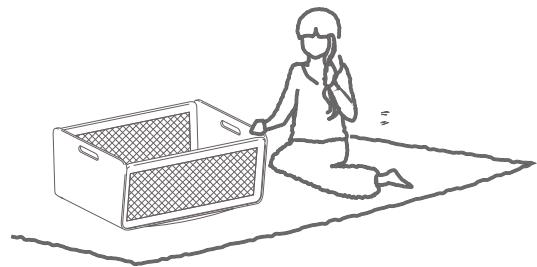


ワゴンタイプ

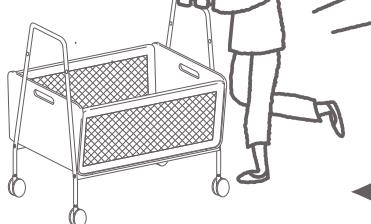
その時の生活用途に合わせて3パターンに簡単組み換え



ゆりかごタイプ



トイワゴンタイプ



7. お手入れ・点検の仕方

お手入れの仕方

- マットレスは頻繁に干してください。(洗濯不可)
- 棚布は洗えますが多少縮む可能性があります。(素材:綿100%)
- 日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めた液に布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとり、乾いた布で水分を残さないようにふいてください。
※水にぬれたままで放置したり、シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、研磨剤等を使用しないでください。変形・変色・塗装面を傷つける恐れがあります。

点検の仕方

- ボルトのゆるみ、木部の割れ、異常音等については、ご使用前に必ずご確認ください。
もし異常が見つかった場合はそのままにせず、適切な処置してください。処置しても直らない時は販売店または弊社までご相談ください。
- 木製の組み立て商品ですので、定期的なボルトの増し締めが必要です。
増し締めの前には、組み立て金具や六角レンチに異常がないかもご確認ください。
※六角レンチが摩耗してしまったり、紛失した場合は市販の六角レンチ（太さ4mm）でもお使いいただけます。

商品名：LiLi wagon (リリワゴン)

寸 法： 約幅890×奥行498×高さ858mm

構造部材： 本体／化粧合板、天然木 パイプ／スチール 棚布／綿100%

塗 装： 本体／ラッカ一塗装 パイプ／粉末塗装（エポキシ）

生 産 国： 中国

製 造 元： 株式会社 大和屋



yamatoya.

株式会社 大和屋

愛知県安城市三河安城本町2丁目8番地4

TEL(0566)72-7771 FAX(0566)72-7777

フリーダイヤル (0120)-27-8108

(月～金 AM9:00～PM5:00)

ホームページ : www.yamatoya-jp.com

E-MAIL : info@yamatoya-jp.com

20160326

保証とサービスについて

保証書の内容確認と保管のお願い

- 下記、保証書の内容をよくお読みになり、必要事項をご記入の上、必ずお買い上げ伝票、又は領収書を添付して、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

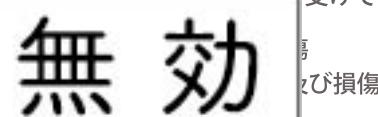
- 保証期間内において、無償修理をご依頼になる場合は、弊社に商品と保証書をご提示いただきお申し付けください。ただし郵送、宅配便等の運賃はお客様がご負担ください。
- ※無償修理対象外の修理につきましては、弊社までお問い合わせください。

保証書

保証期間はお買い上げ日から1年です。

保証規定

- 保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理を致します。
- 修理を依頼される場合は、購入店または弊社へ商品と保証書をご提示の上、お申し付けください。
- 修理を依頼される際のご持参、宅配便などの料金及び諸経費はお客様にご負担願います。
- 一度使用されたものは、原則としてお取替えできません。
- ご購入の製品が、お客様または第三者による取扱上の誤りや仕様の限界を超えたご使用によって故障・破損・事故その他不具合が生じた場合、弊社はその責任を負いかねます。
- 保証期間内においても次の場合には、受けできない場合があります。
 - (1) 使用上の誤り、お取り扱いの不
 - (2) ご使用者自身又は他業者による
 - (3) お買い上げ後の移動輸送、落下
 - (4) 火災、地震、水害、落雷その他天災地変による故障及び損傷
 - (5) 本書に購入月日、お客様名等の記入のない、又は記入が改ざんされている場合
 - (6) 本書の提示がない場合
 - (7) 一般家庭以外で、業務用などに使用した場合
 - (8) 天然木による自然変色・経年劣化
 - (9) 木材の伸縮に伴う、表面塗装の割れ
 - (10) 木目や材の性質などによる、色合い(風合い)や塗装色のばらつき
 - (11) 製品本体に取り付けられているステッカー等をはがした場合
 - (12) アウトレット・リサイクルショップ等での購入、他人の使用品を譲り受けたなど、元々新品でない場合
- 本書は日本国内のみ有効であり、再発行は致しません。



商品名	リリ ワゴン L i L i w a g o n	色	ロット No.
お名前		お買い上げ日	年 月 日
TEL		購入店 (店名・住所・電話番号)	お買い上げ伝票または領収書添付欄
ご住所	〒		

※品質向上の為、予告なしに一部仕様変更する場合もあります。

※製造中止後、必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

株式会社大和屋

〒446-0059

愛知県安城市三河安城本町2丁目8番地4

TEL 0566-72-7771 FAX 0566-72-7777

○○ 0120-27-8108 (平日9~17時)

ホームページ : www.yamatoya-jp.com

Eメール : info@yamatoya-jp.com

Eメールアドレスは右のQRコードからも取得可能です。

